

平成三十年度 日本大学文理学部資料館展示会

源氏物語展

— 読む・描く・広がる —

2018.
5.14(月)
～ 6.9(土)

開館時間：平日 10時～17時（土曜日は13時まで開館）

休館日：日曜日

*但し、5/26(土)・27(日)は中古文学会大会開催に伴い
平日の時間で特別開館

主催：日本大学文理学部・日本大学文理学部資料館

協力：日本大学図書館・有吉保氏（日本大学名誉教授）

日本大学国文学会・日本大学図書館文理学部分館

協賛：中古文学会

入館料無料

日本大学文理学部資料館
Nihon University College of Humanities & Sciences MUSEUM

源氏物語展

―読む・描く・広がる―

源氏物語は平安時代中期に成立した日本の長編物語。源氏物語の名が初めて文献に現れる西暦一〇〇八年（『紫式部日記』寛弘五年十一月一日）から千年以上経ちますが、いまでもなお文学作品や映画など、現代文化に多彩な影響を与え続けています。

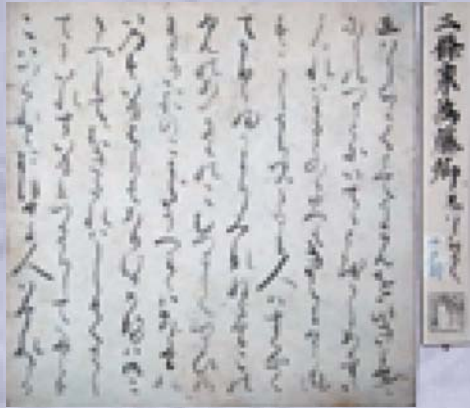
本展は、本学部を会場とする中古文学会春季大会への参画の意味も含めたものです。日本大学が所蔵する写本や版本、個人所蔵の絵画資料といった、多彩な源氏物語関連資料の展示を通じ、源氏物語がどのような形で読み継がれてきたのか、またその伝統や様相についても考える機会となれば幸いです。

主な展示資料

- 「源氏物語 梅枝・夢浮橋」 列帖装二帖 室町時代後期写 日本大学図書館蔵
 - 「源氏物語」 列帖装五十四帖 江戸時代前期写 日本大学文学部蔵
 - 「源氏物語切 浮舟」 伝源頼政筆 古筆切一葉 鎌倉時代前期写 個人蔵
 - 「源氏物語切 宿木」 伝九条教家筆 古筆切一葉 鎌倉時代中期写 個人蔵
 - 「源氏五十四帖」 土佐光起画 折帖一帖 江戸時代中期写 日本大学文学部蔵
 - 「源氏物語絵巻」 卷子本一卷 文久三（一八六三）年写 日本大学文学部蔵
 - 「源氏物語絵 桐壺」 ほか 一枚物十七枚 江戸時代写 個人蔵
 - 「源氏物語かるた」 かるた十二枚 江戸時代写 個人蔵
 - 「浅間抄」 伝小野氏通女筆 袋綴二冊 江戸時代初期写 日本大学文学部蔵
 - 「現時五十四情」 袋綴一冊 明治十七（一八八四）年刊 日本大学文学部蔵
- ※会期中に、資料の展示替えをおこないます。



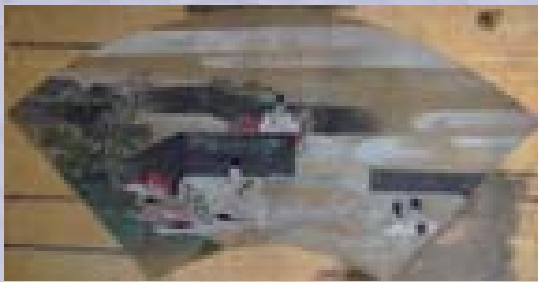
「源氏物語切 浮舟」 伝後伏見天皇筆
古筆切一葉 鎌倉時代後期写 個人蔵



「源氏物語切 夕顔」 伝二条為藤筆 古筆切一葉
鎌倉時代後期写 個人蔵



「源氏物語切 宿木」 伝九条教家筆
古筆切一葉 鎌倉時代中期写 個人蔵



「源氏物語絵 明石」 狩野美信画 一枚物一枚
江戸時代写 個人蔵



「源氏物語絵巻」 卷子本一卷 文久三（一八六三）年写 日本大学文学部蔵

会場：日本大学文学部資料館展示室（図書館棟1階）
 開館時間：平日10時～17時（土曜日は13時まで開館）
 所在地：〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40
 TEL / FAX：03-5317-8590（資料館事務室直通）
 交通案内：京王線 桜上水駅より徒歩8分
 京王線・東急世田谷線 下高井戸駅より徒歩8分
 ホームページ：<http://www.chs.nihon-u.ac.jp/museum/>

日本大学文学部資料館
 Nihon University College of Humanities & Sciences MUSEUM

